

# 坂井産業株式会社環境行動計画

平成21年6月 17日

## 取組方針

坂井産業株式会社は、『近年の建築様式の多岐多様化に伴いその要望にお応えする』ことをモットーに、顧客ニーズにあったスレート施工及びフェンス工事の施工・管理を行います。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での二酸化炭素の総排出量の削減と省資源（紙使用量の節減・節水）
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成21年6月17日

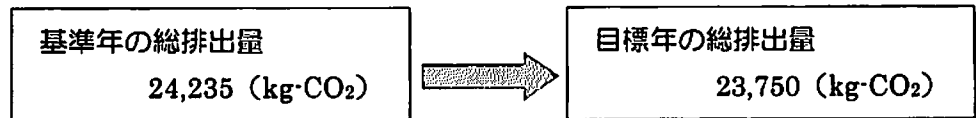
坂井産業株式会社

代表取締役社長 坂井 輝夫

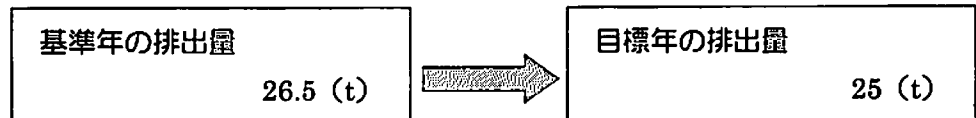
### 3 環境負荷の低減目標

平成 22 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 20 年です。）

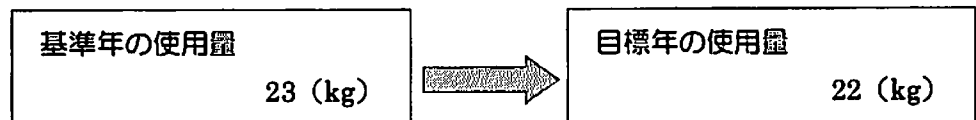
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 2%削減する



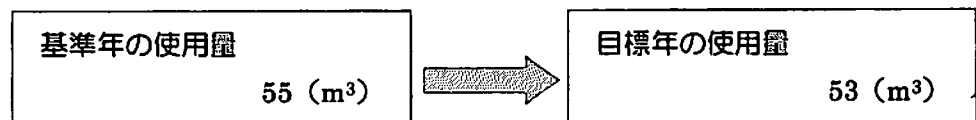
【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 2%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 2%削減する



【目標 4】 水使用量を 2%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組 2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

（産業廃棄物）

- ・ 現場から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

（一般廃棄物）

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 水使用量の削減

- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、年2回取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。